

証券コード：6748

SEIWA

創意  革新

モノづくりの原点を見つめ、これから変わるもの変わらぬもの。

2020年12月期

2021年2月8日

決算補足資料

皇和電機株式会社

決算期変更について

2020年12月期（当期）より決算期（事業年度の末日）を3月31日→**12月31日**に変更
※決算期が12月31日以外の連結子会社も変更

変更理由

売上高等の季節要因に伴う業績への影響を緩和し、事業運営の効率化を図る

2020年3月期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
2019年4月1日～2020年3月31日	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
2020年12月期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	9か月決算
2020年4月1日～2020年12月31日	4～6月	7～9月	10～12月	
2021年12月期～	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
2021年1月1日～2021年12月31日	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月

連結会計年度の業績に関しましては、前期同一期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）との比較により記載しております。

■ 売上高 前年同一期間(2020年3月期第3四半期) より18.6%増加

増加：公共設備関連の道路情報表示システムおよびトンネル照明器具、民間設備関連の産業用照明機器 他

減少：照明用LEDモジュール製品および産業用配線保護機材

■ 利益 前年同一期間(2020年3月期第3四半期) より増加

情報機器事業および照明機器事業は増益、コンポーネント事業は減益で全体として増益

(単位：百万円)

	2020年3月期 第3四半期	2020年12月期	増減	増減率(%)
売上高	15,423	18,297	2,874	18.6
売上総利益	2,785	3,554	768	27.6
販管費	2,671	2,859	188	7.0
営業利益	114	695	580	506.5
経常利益	122	673	551	451.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	178	612	433	242.9
自己資本当期純利益率(%)	1.7	5.3	3.6	—
総資産経常利益率(%)	0.5	2.4	1.9	—
売上高営業利益率(%)	0.7	3.8	3.1	—

(官需比率)

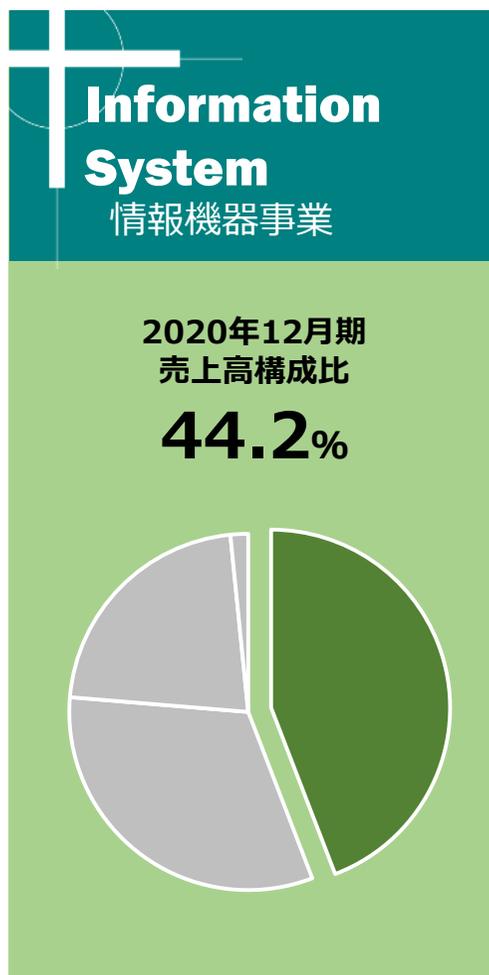
44%

53%

セグメント別の状況 ①情報機器事業

SEIWA

(単位：百万円)



	2020年3月期 第3四半期	2020年12月期	増減	増減率(%)
売上高	5,883	8,082	2,199	37.4
セグメント利益	△83	489	572	—
受注高	8,751	11,474	2,723	31.1
受注残高	11,060	12,028	967	8.8

売上高 期初の受注残高が多く、高速道路向け、一般道路向け共に大きく増加

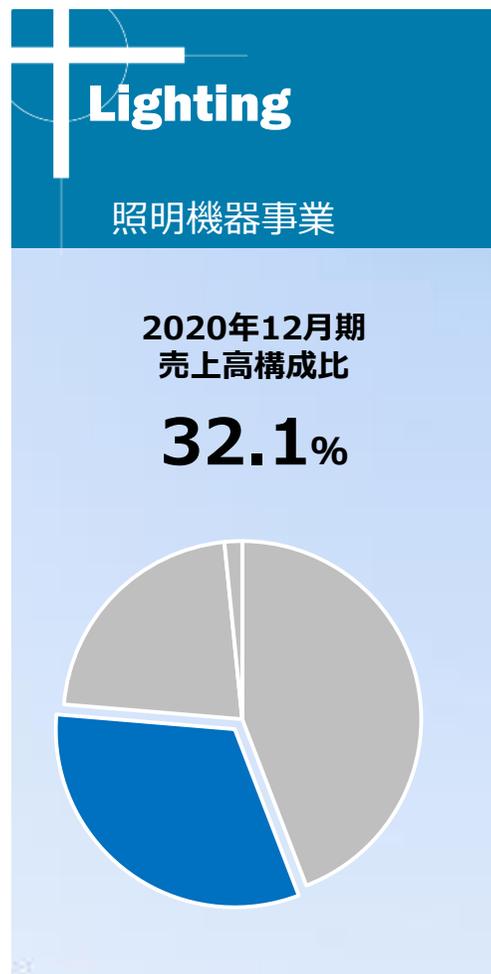
利益 大幅な増収による増益

受注残高 期中の受注が好調に推移し前年同一期間並み
新型コロナウイルス感染症による影響はなし

セグメント別の状況 ②照明機器事業

SEIWA

(単位：百万円)



	2020年3月期 第3四半期	2020年12月期	増減	増減率(%)
売上高	5,205	5,882	677	13.0
セグメント利益	398	680	281	70.7
受注高	7,095	6,182	△913	△12.9
受注残高	2,565	1,745	△819	△31.9

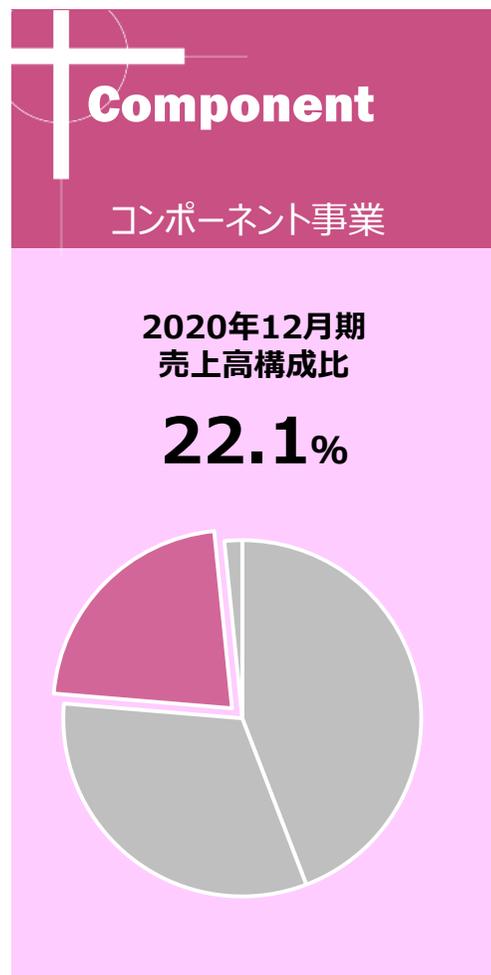
売上高 LED照明器具は堅調、トンネル照明器具は増収
利益 トンネル照明器具などの増収による増益
受注残高 LED照明器具、トンネル照明器具の受注が前年同一期間より減少したため、減少

新型コロナウイルス感染症による影響はなし

セグメント別の状況 ③コンポーネント事業

SEIWA

(単位：百万円)



	2020年3月期 第3四半期	2020年12月期	増減	増減率(%)
売上高	4,040	4,040	0	0.0
セグメント利益	618	548	△70	△11.3
受注高	4,072	4,070	△1	0.0
受注残高	213	259	45	21.5

売上高 電磁波環境対策部品は増加、配管保護機材は前年並み、産業用配線保護機材は減少

利益 減少

受注残高 期中の受注は前年同一期間並みだが、残高はやや増加
新型コロナウイルス感染症による影響あり

(単位：百万円)

	2020年3月期 期末	2020年12月期	増減
資産	29,923	27,391	△2,531
流動資産	22,711	19,676	△3,035
現金及び預金	3,198	2,178	△1,020
受取手形及び売掛金他	14,882	12,762	△2,119
固定資産	7,211	7,714	503
負債	18,730	15,340	△3,390
流動負債	16,906	13,970	△2,935
支払手形及び買掛金他	6,096	4,719	△1,377
短期・1年内返済予定長期借入金	8,075	7,114	△960
固定負債	1,824	1,369	△454
純資産	11,192	12,050	858
利益剰余金	3,016	3,431	415
非支配株主持分	25	23	△1
総資産	29,923	27,391	△2,531
<自己資本比率>	37.3%	43.9%	6.6PT

- (資産) 売上債権の回収により受取手形及び売掛金他が減少
- (負債) 仕入高の減少により仕入債務が減少。返済により短期借入金および長期借入金が減少
- (純資産) 親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加

2021年12月期業績見通し

SEIWA

- (売上高) 242億円 (利益) 営業利益 9億円 経常利益 8億5千万円
親会社株主に帰属する当期純利益 6億5千万円

次期（2021年1月1日から2021年12月31日の12か月間）は、当期の期間（2020年4月1日から2020年12月31日の9か月間）と異なるため、対前期比較情報は記載しておりません。

(単位：百万円)

	2021年12月期
売 上 高	24,200
情 報 機 器	11,000
照 明 機 器	7,250
コ ン ポ ー ネ ント	5,600
そ の 他	350
営 業 利 益	900
経 常 利 益	850
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	650

設備投資・研究開発 等

	2021年12期
設備投資	700
減価償却費	600
研究開発費	500

Information System

情報機器事業

国土強靱化やインフラ整備のための公共事業の継続が予想される
前年と同様に期初の受注残高が多く、確実な生産と更なる受注の確保に努める

受注残高	2018年3月期末	2019年3月期末	2020年3月期末	2020年12月期末
	4,231	8,192	8,635	12,028
受注残高	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	2020年3月期 第3四半期	2020年12月期末
	5,022	7,559	11,060	12,028

Lighting

照明機器事業

公共設備関連は情報機器事業と同様に公共事業の継続が予想される
ため、トンネル照明器具の新製品を中心とした提案営業活動により
受注の確保に努める

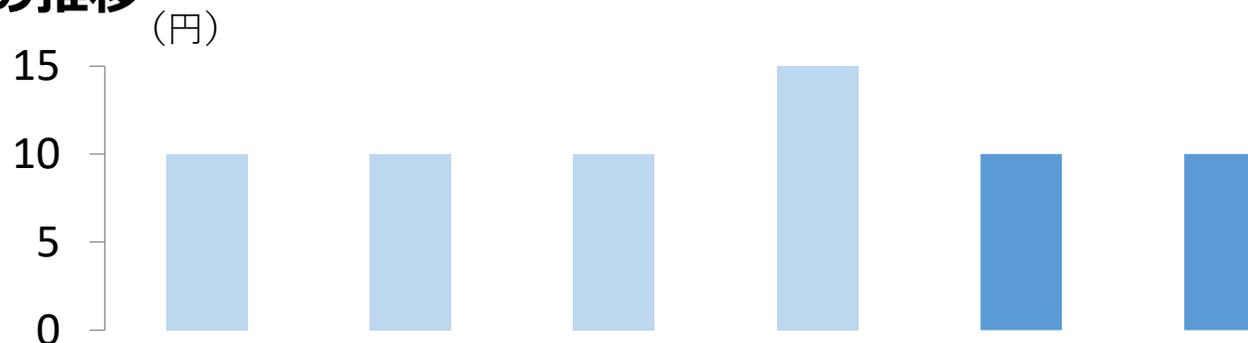
民間設備関連は新型コロナウイルス感染症による経済活動抑制の影響を受け予断を許さない状況が続くと予想されるが、LED照明器具の
新製品の拡販と海外展開に努める

Component

コンポーネント事業

新製品の投入や新規事業の開拓により電磁波環境対策部品を中心に
売り上げ増加に努める

■ 1株当たり配当の推移



決算年月	17/3	18/3	19/3	20/3	20/12	21/12(予)
1株当たり配当額 (円)	10	10	10	15	10	10
(うち1株当たり中間配当額)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

■ 配当方針

株主に対する安定配当の維持と将来の事業展開のための内部留保の充実を考慮して、毎事業年度における業績と財務状況等を総合的に勘案する

■ 当期の配当について

上記の方針と今後の資金需要を勘案し、1株当たり10円とさせていただきました。

皇和電機株式会社

TEL: 0774-55-8181

FAX: 0774-58-2034

E-mail: info@seiwa.co.jp

<https://www.seiwa.co.jp>

当資料には、2021年2月8日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関するリスクや不確定要素により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。

なお、新型コロナウイルス感染拡大による影響は不確定要素が多く、今後想定外の状況となった場合には将来の業績に影響を与える可能性があります。